

● 2024年度 春期 短期留学プログラム
募集要項：プログラム編 ②
【書類選考】 Advanced Global Fieldwork Project
+ 現地で学ぶ初修語セミナー + 海外スタディ

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項：プログラム編と同時に、「募集要項：申込要件」の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。

※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項：プログラム編② の目次

| 項番・項目名 | ページ |
|---------------------------|-------|
| A. プログラム編② の掲載プログラム・コース一覧 | 1 |
| B. プログラム編② 掲載コースの関連スケジュール | 2 |
| C. プログラム編② 申込方法と留意事項 | 3-4 |
| D. 書類選考プログラム申込書類について | 5-10 |
| E. コース別情報(次ページ、一覧参照) | 11-30 |

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項：申込要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」 TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

A. 募集要項:プログラム編② の掲載プログラム・コース一覧

| | プログラム・コース名 | | 派遣国 | 募集定員 | 最少人数 | 滞在形態 | ビザ |
|---|-------------------------------|---------|------------|------|------|--------------|-----|
| | 派遣期間(日本発着) | | 都市 | 募集形式 | 形態 | パスポート有効(日本籍) | |
| Advanced Global Fieldwork Project 研修言語 | | | | | | | |
| 1 | ハノイ貿易大学 | (英語) | ベトナム | 30名 | 10名 | ホテル/ホームステイ | 不要 |
| | 2025/02/16(日)~ 2025/02/26(水) | 11日間 | ハノイ | 選考 | カスタム | 入国時+6か月以上 | |
| 2 | チェンマイ大学 | (英語) | タイ | 30名 | 10名 | ホテル/ホームステイ | 不要 |
| | 2025/02/15(土)~ 2025/02/26(水) | 12日間 | チェンマイ | 選考 | カスタム | 入国時+6か月以上 | |
| 現地で学ぶ 初修語セミナー 研修言語 | | | | | | | |
| <small>*EUR3カ国は、電子認証(ETIAS)導入可能性あり</small> | | | | | | | |
| 3 | 北京大学 | (中国語) | 中国 | 35名 | 10名 | 寮 | 要 |
| | 2025/02/23(日)~ 2025/03/22(土) | 28日間 | 北京 | 選考 | オープン | 入国時+6か月以上 | |
| 4 | 高麗大学 | (朝鮮語) | 韓国 | 50名 | 30名 | ホテル | 不要 |
| | 2025/02/09(日)~ 2025/03/08(土) | 28日間 | ソウル | 選考 | カスタム | 入国時+3か月以上 | |
| 5 | トゥールーズ大学 ジャンジョレス校 | (仏語) | フランス | 24名 | 10名 | ホームステイ | 不要* |
| | 2025/02/01(土)~ 2025/02/24(月) | 24日間 | トゥールーズ | 選考 | カスタム | シェンゲン出国+3ヶ月 | |
| 6 | ライプツィヒ大学 | (独語) | ドイツ | 25名 | 10名 | フラットシェア又は寮 | 不要* |
| | 2025/02/22(土)~ 2025/03/22(土) | 29日間 | ライプツィヒ | 選考 | オープン | シェンゲン出国+3ヶ月 | |
| 7 | アルカラ大学 | (スペイン語) | スペイン | 34名 | 15名 | ホームステイ | 不要* |
| | 2025/02/01(土)~ 2025/03/02(日) | 30日間 | アルカラデ エナレス | 選考 | カスタム | シェンゲン出国+3ヶ月 | |
| 8 | モンテレイ工科大学 | (スペイン語) | メキシコ | 24名 | 12名 | ホームステイ | 不要 |
| | 2025/02/10(月)~ 2025/03/11(火) | 30日間 | グアダラハラ | 選考 | カスタム | 出国日まで | |
| 海外スタディ 研修言語:(英語) | | | | | | | |
| 9 | ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」 | | 米国 | 15名 | 8名 | 協定校施設 | 電子 |
| | 2025/02/04(火)~ 2025/03/05(水) | 30日間 | ニューヨーク | 選考 | ミックス | 出国日まで | |
| 10 | マレーシア工科大学「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」 | | マレーシア | 25名 | 10名 | 協定校施設 | 不要 |
| | 2025/02/22(土)~ 2025/03/08(土) | 15日間 | ジョホールバル | 選考 | オープン | 入国時+6か月以上 | |

※ 一部コースの派遣期間については、本学の追試験日と重複することに留意して留学の申込を検討してください。
万が一、講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われません。

B. 募集要項:プログラム編 ② (AGFP、初修語、海外スタディ)の関連スケジュール

| 日次 | 項目 |
|--|---|
| 10/9(水) 12:30 ~10/15(火) 15:00 | ・ 申込期間 (オンライン申込) |
| 10/24(木) 17:00~ ※ manaba+R 配信 | ・ 合格発表 (申込金納入に関する案内) ※ 書類選考のプログラムは、担当教員によって合否が決められます。 |
| 10/28(月) 15:00 迄 | ・ 申込金納入期限 (必ず期日を守って申込金を納付してください。) ※ 合格後の自己都合による辞退は認められません。 ・ 本要項掲載プログラムの申込金は、 ● <u>Advanced Global Fieldwork Project 50,000円</u> ● <u>その他の短期留学コース 100,000円</u> です |
| 11/3(日) 9:00~15:00 (予定) ※ 対面 衣笠キャンパス | ・ 合格者ガイダンス (合格者の手続きについての留意点案内) ・ 参加コース別の諸手続きについての案内 ・ 参加者交流会 (コースごと) ・ 事前講義 (※ 海外スタディ「マレーシア工科大学」のみ対象(予定)) |
| 11/12(火) 18:00-19:10 | ・ 保健センターガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など |
| 11/13(水) 15:00 迄 | ・ 学内提出書類提出締切 (指定フォームから提出) ・ 取扱い旅行社のシステムによるパスポートデータ登録締切 (一部コース) ・ 海外旅行保険の手続 (入金) 締切 |
| 12/12(木) 18:00-19:10 | ・ 危機管理ガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※ Zoom Live 参加 ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など |
| 12/14(土) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス | ※ Advanced Global Fieldwork Project 「ハノイ貿易大学」「チェンマイ大学」のみ対象 ・ 事前研修 |
| ※日程は後日発表 | ※ 海外スタディ「ラトガーズ大学」のみ対象 ・ 事前講義 |
| 12/22(日) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス | ・ 渡航前ガイダンス (プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交) ※ 当日集合・利用航空便・持参荷物・現地事情などに関する案内 など |
| 2025/01/21(火) 15:00 迄 | ・ プログラム費用納入期限 ※ 最終金額等 詳細は、2025/01/14(火)頃に manaba+R で案内 |
| 2025/02/01(土)~ 各コース随時 | ・ コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、研修報告書提出 |
| 2025/03/11(火) 午後 ※ 対面 OIC | ※ Advanced Global Fieldwork Project 「ハノイ貿易大学」「チェンマイ大学」のみ対象 ・ 事後研修 |
| 現地研修終了後 | ※ 海外スタディ「ラトガーズ大学」「マレーシア工科大学」のみ対象 ・ 事後講義 *マレーシア工科大学は現地研修中の最終発表が事後研修となります。 |

※ 各種手続き詳細は、ガイダンスや manaba+R にてお知らせします。上記の予定は変更になる場合があります。

C. プログラム編 ② 申込方法と留意事項 1/2

C-1 募集形式

申込書類による選考にて決定

C-2 申込期間

2024 年 10 月 9 日(水) 12:30 ~ 10 月 15 日(火) 15:00 厳守

※ 【選考】のプログラムについて、2 次募集は予定していません。

C-3 併願申込

プログラム編 ②掲載コース間でのみ、第3志望まで併願申込が可能です。

※ 併願の場合、第 1、第 2、第 3 志望それぞれで申込書類の作成、提出が必要になります。

志望プログラム(コース)選択を間違わないように十分注意してください。

※ 第 2~3 志望も含めて、合格者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。

C-4 申込資格

申込要件「C. 申込資格の確認」で申込資格を確認してください。

※ 各プログラムは、所属学部・回生により申込できない場合があります。

※ 過年度に参加された同一コースへの再応募は認めません。

(例) プログラム名が同じの場合も以下の様に、コースが異なれば申込できます。

① 2023 年度「(初修語)北京大学」に参加済 → 今回「(初修語)高麗大学」に申込 → 【申込可】

② 2023 年度 GFP「ハノイ貿易大学」 → 今回 AGFP「ハノイ貿易大学」 → 【申込可】(GFP ≠ AGFP)

C-5 申込時の Web 環境

申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。

CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。

【推奨環境 URL】 <https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=365458>

【推奨環境 QR】



C-6 申込時の確認(申込書類)

本要項に掲載のプログラムに申込の際は、選考の為の申込書類が必要です。

※ P5 以降に記載している、申込書類についての詳細を確認し、不備の無い様に準備してください。

提出書類に不備があった場合、指示された形式で提出されなかった場合は、原則、選考の対象となりません。

※ 募集要項:申込要件の「A. 申込要件の確認」記載内容を十分に確認したうえで申し込みをしてください。

① 第 2~3 志望も含めて、合格候補者発表後の辞退は出来ません。事前に費用負担者と十分協議してください。

※ 合格候補者(抽選結果)発表後、すぐに申込金の納入が必要になります。

② 有効なパスポートを持っていない方は必ず、募集要項:申込要件の「J-1 パスポートについて」を確認してください。

※ 合格前にパスポートの取得方法確認や戸籍謄本取得の準備など進めておいてください。

③ 募集要項:申込要件掲載の、「R. 留学プログラム参加に関する承諾事項」の記載事項を確認してください。

※ 渡航後の規律事項はもちろん、決められたガイダンス等に参加し、手続きを遅延なく行う事、事務局からの連絡に速やかに対応することを参加条件としています。

④ 外国籍を持つ学生は、自身の国籍、渡航国によって査証取得に時間がかかる場合があり、プログラムに合格した後でも、査証所得が出発に間に合わず、直前に参加取消となった場合は高額の取消料を負担しなければなりません。申込を検討する際は自身で情報を収集し、リスクを確認した上で判断してください。

C. プログラム編 ② 申込方法と留意事項 2/2

C-7 申込方法

本要項に掲載しているプログラムへは、以下の手順で申込が必要です。

手順 ①: 以下の URL (QR コード) からアクセスして申込者情報を登録。(申請内容提出)

手順 ②: 学内メールアドレスに配信される「登録完了メール」掲載の URL から、「留学プログラム申込フォーム」(Forms)にアクセスして、必要事項を入力、志望プログラムの申込書類をアップロード
申込入力内容に間違いが無いが最終確認した後、送信ボタン上段の「 自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックしてから送信。

手順 ③: 申込手順② 完了の画面表示、及び 回答確認メールで申込完了を確認。

※ 申込手順② 完了画面で「回答を保存する」をクリックすると自身のアカウント Forms で回答が保存されます。自身の回答内容を後から編集することは出来ません。(自身の回答内容は確認メールからも確認出来ます。)

【手順① 申込者情報登録 URL 及び QR コード】

<https://cw.ritsumeai.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240925150329340441996>

※ 申込の為の手続きを開始する為には RAINBOW-ID とパスワードが必要です。



C-8 申込の際の留意事項

- 手順①、手順② それぞれのオンラインフォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- 自身のネットワーク環境の不具合などが理由であっても、申込期間終了後の申込受付はいたしません。
- 受付最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもって申してください。
- 申込は1回限りで、取り消し・修正は出来ません。申込時、不備が無いが十分確認してください。

(参考) 手順② 登録完了メールからアクセスする 「留学プログラム申込フォーム」画面

2025年度春期「Advanced Global Fieldwork Project」 「現地で学ぶ初修語セミナー」 「海外スタディ」 留学プログラム申込フォーム (申込手順②)

※ 募集期間内 (2024/10/15 (火) 15:00迄) に必ず本フォームより申込を完了してください。

※ 募集期間内に本フォームより申込をされなかった場合は、申込手順① (申込者情報登録) が完了されていても申込はされていないものとみなします。

※ 申込は1人につき1回のみです。申込後の修正、再提出、取消、および志望プログラムの変更はできません。志望プログラムおよび入力内容をよく確認のうえ、申込してください。

※ 本申込フォームの送信時、送信ボタン上段の「自分の回答についての確認メールを受け取る」にチェックを入れてから送信してください。

学内メールアドレスに配信されるメールからご自身の回答が確認できます。(事務局では個別の申込内容に関する問い合わせは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。)

- お問い合わせ先: 「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

D. 書類選考プログラム申込書類について

選考プログラムの申込には、以下留意事項を確認して、一覧に記載の書類を提出してください。

- 申込書類を「A4」サイズにて 1.~4. の順番に並べ、1つの PDF データに結合して提出。
- 第 1 希望~第 3 希望を併願申込の場合、それぞれ申込コースごとに申込書類を作成。
- 各書類を別々のデータで提出することや、写真撮影データの PDF 変換した書類などは不可

※ PDF データ結合が出来ない場合、無料オンラインツールやコピー機のスキャンを利用するなどに対応してください。

※ 学内でもスキャナー利用が可能です: <https://it.support.ritsumeai.ac.jp/hc/ja/articles/4402972352921>

【書類選考プログラム申込書類一覧】

1. 書類選考プログラム 申込書

ホームページ 募集要項:プログラム編の掲載場所から、申込書フォームをダウンロードし、次頁掲載の記入例を参考に必要事項をみれなく入力、申込書を一番上にして提出書類を1つの PDF データで提出
詳細は次頁、「D-2. 選考プログラム申込書 作成に関する留意事項」にて確認のこと

2. 申込レポート

Word 等を利用して指定の様式 (A4 サイズ 2 枚まで) にて、以下設問 1~3 に関するレポートを作成
募集要項:プログラム編の掲載場所から、サンプルフォームがダウンロードできます。

- 設問 1. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【日本語で作成】
- 設問 2. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【参加コースの研修言語で作成*】

※ 研修言語が英語以外のコースは、「設問 2.」に関して 1 回生、未修者等、一部の学生は回答不要です。

- 設問 3. 「留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか」について記述【日本語で作成】

詳細は「D-4. 申込レポート 作成に関する留意事項」にて確認してください。

3. 学内成績 (GPA) 証明書類

manaba+R → 「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下 3 種の画面をコピー (PDF 変換) して提出

- 3-a : 履修状況一覧
- 3-b : 科目一覧
- 3-c : GPA 一覧

詳細は「D-3. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項」にて確認してください。

4. 語学力を証明する書類 ※ 語学要件の無いコースは任意提出

各コース情報「● コースの申込要件」欄に「語学要件」が指定されている場合は、記載レベル以上の語学要件が必要になり、原則、語学レベルを証明する書類の提出が必要になります。

※ 英語の学内団体受験を受けたテストの種類によっては、証明書類の提出は免除されます。

詳細は「D-1. 語学力を証明する書類に関する留意事項」にて確認してください。

語学要件の無いコース、又は申込の目安として語学レベルを記載しているコースへ申込の場合は、研修言語の語学力を証明する書類の提出は「任意」となり、必ずしも提出いただく必要はありません。

今回の募集要項:プログラム編 ②に掲載のプログラムで、「語学要件」が指定されているコースはありません。

※ 各コース共、研修言語以外の語学力を証明する書類は不要です。

D-1. 語学力を証明する書類に関する留意事項

以下の一覧から確認して、語学力を証明する書類が提出必須の場合、又は任意で提出する場合、自身で受験した語学の資格証明書・スコアシートなどのコピーを提出していただきます。
提出される書類が申込者本人のものであること、及び発行日(又は受験日)がわかるもので提出してください。
コースの申込要件に、「語学要件」が無い場合(目安として記載の場合)は、証明する書類が無くても申込が可能です(語学要件の有無は各コース情報ページの「● コースの申込要件」欄にて確認してください。)

| コースの申込要件 | 学内団体受験(英語)の利用 | 語学力の証明書類 |
|---|---|-------------------------------|
| ● 申込コースに <u>語学要件あり</u> | 利用する(学内団体受験済) ※ CASEC・VELC の学内団体受験は 証明書類が必要です(【留意点】参照) | 提出不要 ※事務局で スコア確認 |
| | 利用しない ※ 学内団体受験以外のスコアで提出 | 提出「必須」 |
| ● 申込コースに <u>語学要件なし</u> ※「現地で学ぶ 初修語セミナー」等 | 利用する(学内団体受験済) ※ CASEC・VELC の学内団体受験は 証明書類が必要です(【留意点】参照) | 提出不要 ※事務局で スコア確認 |
| | 利用しない | 提出「任意」 |

【留意点】

- ※ CASEC 又は VELC の学内団体受験スコアを利用する場合、TOEIC®テスト予測スコアが必要ですが事務局では該当スコアが確認できない為、TOEIC®テスト予測スコアの証明書類を提出していただきます。
- 申込コースの研修言語以外の語学スコアは、選考時の参考にはしませんので、提出は不要です。
- 語学スコアが複数ある場合、語学要件を満たしていることを証明するスコア、1種類を選択して提出してください。
- 証明書は全体(氏名、スコア、受験日等)が明確に判明できるもので提出してください。
記載されている文字が読み取れない場合など、提出書類として不採用になる可能性があります。
- 期限がある証明書の場合は、「期限内」のものを提出してください。
- インターネット上で公開されるスコアを印刷したものの提出も認めます。
※ TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します。(My Best TM スコアは採用しません)
- オンラインで受験された以下のスコアについても提出を認めます。
 - ・ TOEFL iBT Special Home Edition
 - ・ IELTS Indicator
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト(オンライン)
 - ・ TOEFL-ITP®テスト(デジタル版)
 - ・ CASEC(オンライン)

D-2. 書類選考プログラム申込書 作成に関する留意事項【書類選考プログラム 申込書 記入例】

以下の記入例を参考に、漏れの無い様に入力してください。 申込コース毎に、申込書を表紙にして、すべての提出書類を1つのPDFデータとして作成し、申込フォームからアップロードしてください。

全学募集 留学プログラム（書類選考）：申込書類

申込書類表紙

| 本申込書 対象コース | 志望順位 | 申込する留学プログラム（大学名） |
|---------------|------|---|
| | 第1志望 | 現地で学ぶ初修語セミナー：北京大學 |
| ● | 第2志望 | Advanced Global Fieldwork Project：ハノイ貿易大學 |
| | 第3志望 | なし |

- ※ 複数のコースに併願申込の場合、すべてのコース名を記載してください。（第2志望以降ない場合「なし」と入力）
- ※ この申込書、及び提出書類添付の対象コース一つに「●」印をつけてください。
- ※ 本「申込書」を含む提出書類は申込のコース毎に作成し、それぞれまとめて1つのPDFデータにて提出してください。

申込学生情報

| 学生証番号 | フリガナ | リツメイ ハナコ | 学部 | 回生 |
|-------------|------|----------|-----------|-----|
| 12345678910 | 氏名 | 立命 花子 | スポーツ健康科学部 | 2回生 |

申込提出書類

| 提出書類名 | 提出枚数 | 備考 |
|-------------------------|----------------|---|
| 1. 選考プログラム申込書（必須） | 1 枚 | ※本用紙に必要事項入力 |
| 2. 申込レポート（必須） | 2 枚 | ※A4用紙2枚以内（設問3項目） |
| 3. 学内成績証明書類・評価入力（2回生以上） | ●成績評価（累積GPA入力） | 3.57 |
| 3-a 履修状況一覧 | 1 枚 | |
| 3-b 科目一覧 | 1 枚 | ※manaba+R:CAMPUS WEBより、それぞれの画面をA4サイズにて「閉じる」のマークまで印刷して、提出してください。 |
| 3-c GPA一覧 | 1 枚 | |
| 4. 語学力を証明する書類 | 0 枚 | ●学内団体受験のスコア利用 利用する |

※「英語」の学内団体受験者で、そのスコアを証明に「利用する」場合は、語学力を証明する書類提出は不要です。その場合、4. の提出枚数は「0」、自身の語学スコアを確認して、下部「語学スコア」欄に入力してください。（自身の学内団体受験のスコアが不明の学生は、言語教育センターにて確認してください。）

※ 申込対象プログラムの「研修言語」以外の語学力や、その他資格に関する証明書類は提出不要です

※「現地で学ぶ初修語セミナー」への申込の場合、研修言語の語学力を証明する書類の提出は「任意」です。選考時の参考としますが必須ではありません。提出する場合は枚数入力、しない場合は「0」と入力してください。

申込提出書類の枚数合計 **6 枚** ※この申込書を含みます。

語学スコア入力（学内団体受験の場合もスコア入力／学内団体受験以外は証明書添付）

| | | | |
|-----------------|------------------------|--------------|------------------------|
| ① TOEFL ITP® | <input type="text"/> 点 | ② TOEFL iBT® | <input type="text"/> 点 |
| ③ TOEIC® L&R/IP | 595 点 | ④ IELTS | <input type="text"/> 点 |
| ⑤ CASEC | <input type="text"/> 点 | ⑥ VELC | <input type="text"/> 点 |
| ⑦ その他の言語資格 | ※資格・検定名、等級・スコアなど入力 | | |
| ⑧ その他の言語資格 | ※資格・検定名、等級・スコアなど入力 | | |

D-4. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項

manaba+R→「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下を参照して3種の画面を印刷 (PDF 変換) して提出してください。

【 CAMPUS WEB 画面の印刷方法 】

- ・ 対応ブラウザについては、manaba+R トップページ、「利用情報」から確認してください。
- ・ ショートカットキー Windows: 「Ctrl」+「P」/Mac の場合: 「Command」+「P」で印刷してください。

※ そのまま PDF 変換するときは、印刷時に PDF 変換ソフトを選択。

まずは CAMPUS WEB より履修状況確認 (受講登録内容・成績一覧) を選択



① 申込書類 3-a「履修状況一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
 (2枚目が **閉じる** マークのみ
 の場合も2枚印刷してください。)

この画面では履修状況の確認ができます。
 科目一覧、受講登録エラー・注意事項、GPAの確認はそれぞれのボタンから操作して
 (注意) 登録単位数のかつこ内は、抽選科目のうち申請中の単位数を表示しています

| 科目区分 | 必要 | 修得 | 登録 |
|--------------------|-----|----|----|
| 【合計 (卒業要件に含まれる単位)】 | 124 | 84 | |
| ■基礎・教養科目 合計 | 24 | 25 | |
| ■外国語科目 合計 | 14 | 14 | |
| <第1外国語 (朝鮮語)> | 8 | 8 | |
| <第2外国語 (中国語)> | 6 | 6 | |
| ■専門科目 合計 | 70 | 36 | |
| <4回生演習> | 4 | | |
| <卒業論文> | 4 | | |
| <現代東アジア言語・文化講義演習> | 4 | | |

他の2つの申込書類
 ②3-b:「科目一覧」
 ③3-c:「GPA 一覧」
 この画面から選択できます。

② 申込書類 3-b「科目一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、閉じるのマークまで印刷。
(2枚目が閉じるマークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

科目一覧 メインカリキュラム (主課程)

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

履修状況は以下のとおりです。
 (注意)
 ・成績評価、修得年度が空欄のものは、受講登録中 (抽選科目の場合は申請中も含みます) の科目です。
 ・抽選科目の単位数は、申請中は、かっこ付きで表示されます。抽選処理後に受講が許可された場合は、かっこが表示されなくなります。なお、受講が不許可となった場合は、当該科目自体が表示されません。

再読み込み

(全 44 件)

| 区分 | 科目名称 | クラス | 担当者 | 単位数 | 成績評価 | 修得年度 | 授業公開期間 |
|------|------------|-----|-------|-----|------|------|--------|
| 基礎科目 | リテラシー入門 I | D1 | 池田 智幸 | 2 | B | 2015 | 春セメスター |
| 基礎科目 | リテラシー入門 II | D1 | 池田 智幸 | 2 | C | 2015 | 秋セメスター |
| 基礎科目 | 情報処理入門 | LC | 鳥木 圭太 | 2 | B | 2016 | 秋セメスター |
| 教養科目 | 心理学入門 | LA | 藤 健一 | 2 | C | 2015 | 春セメスター |
| 教養科目 | イスラム世界の多様性 | L | 末近 浩太 | 2 | A | 2015 | 春セメスター |

③ 申込書類 3-c「GPA 一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、閉じるのマークまで印刷。
(2枚目が閉じるマークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

GPA 一覧

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

過年度も含めたGPAの値は以下のとおりです。
 【GPA算出方法: α/β 】
 α : $5 \times [A+] + 4 \times [A] + 3 \times [B] + 2 \times [C]$ 修得単位数
 β : A+, A, B, C, F 評価の合計単位数
 ※自由科目 (卒業要件に算入しない科目) は GPA 計算の対象になりません。

| 年度 | 学期 | 学期 GPA | 累積 GPA | 算出日 |
|------|-----|--------|--------|------------|
| 2015 | 春学期 | 3.11 | 3.11 | 2018/01/10 |
| 2015 | 秋学期 | 3.75 | 3.47 | 2018/01/10 |
| 2016 | 春学期 | 3.68 | 3.53 | 2018/01/10 |
| 2016 | 秋学期 | 3.67 | 3.57 | 2018/01/10 |
| 2017 | 春学期 | 0.00 | 3.57 | 2018/01/10 |

閉じる

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

E-0. Advanced Global Fieldwork Project プログラム情報(共通項目)

● プログラム概要 (Advanced Global Fieldwork Project の学びについて)

体験型の海外留学入門プログラム「Global Fieldwork Project」(GFP)の発展系として実施するプロジェクト(Project Based Learning)型の留学プログラムです。

「世界を舞台にSDGsに取り組もう」のテーマを掲げ、海外を舞台に、学部を超えた参加学生がSDGsに関連する特定の課題にもとづくプロジェクトを立ち上げ、現地で展開します。また、教職員による現地引率や現地学生バディによる学習サポートもあるため、安心して参加できます。過年度のGFP参加者はもちろんのこと、GFP未経験者でも参加できます。SDGsに関心のある方や、フィールドワークを通じて課題を発見し、解決策を探求する学びに興味がある方にとって魅力的なプログラムです。

事前学習においてフィールド・リサーチの技法やSDGsについて学習し、個人で定める課題テーマについて現地で調査活動に取り組みます。また、派遣先大学でもSDGsに関連する講義を受講します。

【プログラムの概要】

- ① 事前・事後研修、渡航先での講義・説明などすべて英語で実施
- ② 個人での調査研究がメイン(調査の計画・準備・実行・データ整理と分析・報告等を個人で行います)
- ③ 出発前に、現地で協力参加する現地学生(バディ)とWeb等で活動内容の確認(予定)
- ④ 現地到着後、SDGsのテーマに関連した現地企業・団体等を訪問
- ⑤ 現地の家庭にてホームステイ体験 ※2泊3日
- ⑥ 帰国後、事後研修にて調査内容を発表

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

| | | | |
|---------------|------|---------|-----------------------------------|
| ● プログラム 形態 | カスタム | ● クラス編成 | 立命館大学生のみにてクラス編成 ※現地学生バディのサポート有 |
|---------------|------|---------|-----------------------------------|

● 事前事後研修

参加者全員対象のガイダンス以外に、成績評価に関わる、参加必須の事前・事後研修を実施します。
全て英語で行われます。

【事前研修】 2024年12月14日(土) 終日 ※衣笠キャンパスにて実施

【事後研修】 2025年3月11日(火) 午後 ※OICキャンパスにて実施

※ 時間・教室は決定後、manaba+Rでお知らせします。

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ 申込にあたっての語学要件はありませんが、事前事後研修、渡航先での講義・説明などすべて英語で実施しますので、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。

英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。

TOEFL ITP®テスト 450 点以上、TOEIC®L&R テスト/IP テスト 500 点以上

E-0. プログラム開催都市の位置関係



E-1. Advanced Global Fieldwork Project 「ハノイ貿易大学」(ベトナム)

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員などは、表紙のコース一覧で確認してください。

※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

●協定校・都市紹介

ベトナムには首都ハノイ と ホーチミンに政府直轄の 2 大国家大学があり、ハノイ貿易大学は、1960 年にベトナム政府外務省の外交・貿易職員養成のための大学として、首都ハノイに設立されました。2018 年度からは、本学の海外オフィスと同大学内に開設しています。

ベトナムの政治と文化の中心であるハノイは、1000 年に及ぶ長い歴史を持つ都市である一方、近年工業都市としても発展しています。

| | | | |
|--------------------|--|--------------|-------------|
| ●担当教員 | カンダボダ・B・パラバート (国際教育推進機構) | ●引率 | 担当教員が同行します。 |
| ●滞在形態 | ホテル宿泊(2~3名1室基準) ※ホームステイ体験も予定しています(2泊3日、1家庭2~3名滞在) | ●食事 | ホテル滞在中の朝食付き |
| ●パスポート (日本国籍) | 入国時+6ヶ月の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件 「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ●取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ●参加条件となる予防接種 | なし |
| ●主な視察スポット | ベトナム民族学博物館、ハノイ大教会、ホーチミン廟、タンロン遺跡 ハノイ歌劇場、タンロン水上人形劇、ハノイ旧市街 など | | |
| ●食文化の特徴 | ベトナム料理は、歴史的に中国やフランスの食文化の影響を受けています。 米を主食とし、肉や魚とともに、野菜とハーブがたっぷり入ってヘルシーなことが特徴です。 | | |

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:ベトナム航空(VN)

【乗継経由地】:直行便

【出発】:関西空港(2025/02/16/日 朝集合予定)

【帰着】:関西空港(2025/02/26/水 朝解散予定)

※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

●プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 11万円~ ② 19万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、

② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。

※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。

※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、

参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件 「L. 費用について」を参照してください。

また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に校友会からの特別奨学金が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 10万円 **差引後の参加者実質負担金額です。**

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

・ 現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・入場料・飲食費は 参加費用に含まれません

・ 本コースは校友会からの特別奨学金が支給されます。(2024 年度のみ)

ただし、海外留学チャレンジ奨学金は支給対象外です。

E-2. Advanced Global Fieldwork Project 「チェンマイ大学」(タイ)

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要件「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● 協定校・都市紹介

チェンマイ大学は、1964 年にタイ初の地方大学として歴史的建造物の多く残る古都チェンマイに創設された総合大学です。17 学部を有する広大なキャンパスは高原地帯の豊かな自然に囲まれています。日本の大学とも積極的な交換留学・研究交流の関係を結んでいます。
 首都バンコクの北方約 720km に位置するタイ第 2 の都市チェンマイは、「北方のバラ」と称される美しい古都です。寺院建築、料理や工芸の分野において「ランナー文化」と呼ばれる独自の文化・伝統が育まれており、現在も工芸が盛んな街として知られています。

| | | | |
|---------------------|---|-------------------|-------------|
| ● 担当教員 | 石川 涼子 (国際教育推進機構) | ● 引率 | 担当教員が同行します。 |
| ● 滞在形態 | ホテル宿泊 (2~3 名 1 室基準) ※ ホームステイ体験も予定しています (2 泊 3 日、1 家庭 2~3 名滞在) | ● 食事 | ホテル滞在中の朝食付き |
| ● パスポート (日本国籍) | 入国時+6ヶ月の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | なし |
| ● 主な視察スポット | ワット・チェン・マン、ワット・プラ・シン、サンデーマーケット、ナーモー市場 ニマンヘミン通り、チェンマイ旧市街 など | | |
| ● 食文化の特徴 | タイ北部は、野菜、山菜など自然の恵みを楽しんだ料理が多く、ハーブやスパイスを効かせた風味豊かで独特な味わいが特徴的です。 | | |

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

| | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 【航空会社】:中国国際航空 (CA) | 【乗継経由地】:北京 |
| 【出発】:関西空港 (2025/02/15/土 昼集合予定) | 【帰着】:関西空港 (2025/02/26/水 昼解散予定) |

※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継がある場合も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 18 万円 ~ ② 24 万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

- ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。

※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。

※ 上記参加費用の基準となる構成 (内訳) や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。

また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員に校友会からの特別奨学金が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 10 万円 **差引後の参加者実質負担金額です。**

※ 奨学金については、募集要項:申込要件「M. 奨学金について」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

- ・ 現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・入場料・飲食費は参加費用に含まれません。
- ・ 本コースは校友会からの特別奨学金が支給されます。(2024 年度のみ)
- ・ ただし、海外留学チャレンジ奨学金は支給対象外です。

E-3. 現地で学ぶ初修語セミナー「北京大学」(中国) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、中国語や中華文化に対する理解、中国に対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

北京大学は、中国初の国立総合大学として創設され、中国国内でトップクラスの教育水準を誇る名門大学です。大都市に位置しながら、和園や円明園などの遺跡にも隣接している歴史的なキャンパス環境も魅力です。「中国のシリコンバレー」と呼ばれる中関村も隣接しています。故周恩来氏の母校であり、本学とは1985年から学術交流、1992年からは交換留学を実施しています。

● プログラム 形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
※レベルテストは渡航前にオンライン実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

中国語学習 + 文化授業

午前中は主に「会話実践練習」及び「中国語講義」を受講し、午後には週 2 日程度、二胡・京劇・太極拳などの文化授業が予定されています。プログラム終盤には、中国語の語学検定試験(HSK)が実施されます。

また、小旅行では山東省や山西省を見学する予定です。(別途追加費用がかかります。)

【コース検討の参考になる資料】

前年度コース概要ウェブサイト: <https://www.isd.pku.edu.cn/news/information/detail/7969.html>

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(中国語)に関して、既にお持ちの語学力スコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-3. 現地で学ぶ初修語セミナー「北京大学」(中国) 2/2

| | | | |
|---------------------|---|-------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 加部 勇一郎(食マネジメント学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 入国時+6ヶ月の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 必要(代行申請あり) 留学X2ビザ | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |

【ビザ取得について】 ※詳細は派遣候補者決定後、合格者ガイダンスにて案内します。
 査証は、あくまで渡航国都合で行われ、急遽手続内容や、取得のための所要日数が変更になる場合があります。
 申請すれば出発までに取得できると決まっている訳ではありません。取得できない場合は辞退となり、取消料が必要です。
 案内に従って書類提出期限を守って、速やかに、慎重に手続を進める必要があります。

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:中国国際航空(CA) 【乗継経由地】:直行便
 【出発】:関西空港(2025/02/23/日 午前集合予定) 【帰着】:関西空港(2025/03/22/土 夕刻解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。
 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。

| | | | |
|------------------|-----------------------|-----------------|------|
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | 寮(2-3名/1室) ※徒歩にて通学 | ● 費用を含む 食事条件 | 食事なし |
|------------------|-----------------------|-----------------|------|

● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。

① 35万円～ ② 36万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替、燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法
 などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。
 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。
 原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。

上記、参加費用は、奨学金 8万円 差引後の参加者実質負担金額です。

※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

・中国学生ビザの取得については、12/22(日)渡航前ガイダンスにてビザ手配会社より詳細の説明があります。
 ・合格者ガイダンス後～11/13(水)に提出していただく現地大学のオンラインアプリケーションにて、
パスポート情報の入力が必要となります。ビザ申請にあたり、アプリケーションは期日内に提出いただくことが
必須となりますので、申込時点でパスポートを所持していない方は、必ずアプリケーション提出に間に合うように
申請・更新手続きを行ってください。
 (募集要項:申込要件 項番「J-1 パスポートについて」を参照して事前に準備をしてください。)

【全学副専攻科目としての単位取得について】

※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて 中国語コミュニケーションコース履修者のみ
 上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の
 副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番 N より確認)
 必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。
 なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。

● お問い合わせ先:「留学サポートデスク」(BKC) TEL:077-561-4881 (平日 9:00～17:00)

E-4. 現地で学ぶ初修語セミナー「高麗大学」(韓国) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、朝鮮語や韓国文化に対する理解、韓国に対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

独立運動や国民運動に重要な役割を果たした多くの指導者や、また財界に多くの人材を輩出する一方、スポーツの名門としても知られる韓国有数の私立大学です。

● プログラム 形態

カスタム

● クラス編成 ※ レベルテスト

立命館大学生のみ

※レベルテストは渡航前にオンライン実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

韓国・ソウル市にある高麗大学韓国語文化教育センターで朝鮮語や韓国文化を学びます。
 韓国語授業:会話中心の表現授業を軸に、韓国人と自然な会話ができるよう発音教育にも力を入れています。
 韓国語文化授業:ハングルはんこ作り、螺鈿鏡作り、K-pop 体験等を予定しています。
 フィールドトリップ:国立ハングル博物館、国立中央博物館、民俗村に見学予定です。
 また、トウミという高麗大学生との交流会があります。※トウミ人数は未定です。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/KoreanUni-schedule.pdf>

※2024 年度コーススケジュール 現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。
 申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(朝鮮語)に関して、既にお持ちの語学力スコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-4. 現地で学ぶ初修語セミナー「高麗大学」(韓国) 2/2

| | | | |
|---|---|-------------------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 張 惠英(経営学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 入国時+3ヶ月の残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:アジアナ航空(OZ) | | 【乗継経由地】:直行便 | |
| 【出発】:関西空港(2025/02/09/日 朝集合予定) | | 【帰着】:関西空港(2025/03/08/土 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | ホテル(2-3名/1室) ※公共交通機関にて通学 | ● 費用に含む 食事条件 | 食事なし |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 36万円～ ② 37万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替、燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 8万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u></p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| 【全学副専攻科目としての単位取得について】 | | | |
| <p>※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて 朝鮮語コミュニケーションコース履修者のみ 上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番Nより確認)必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。 なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。</p> | | | |

E-5. 現地で学ぶ初修語セミナー「トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校」(フランス) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、フランス語やフランス文化に対する理解、フランスに対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

フランス・トゥールーズにあるトゥールーズ大学でフランス語やフランス文化を学びます。トゥールーズはオート＝ガロンヌ県北部に位置し、独特の建築的外観を持つ建物が多いことから、別名「バラ色の都市」(la ville rose)と呼ばれる、トゥールーズ大学を中心とする学園都市です。トゥールーズ大学は、学生数約 26,000 人、教員数約 500 人の規模で、人文学、社会科学、歴史学、地理学、現代文学、言語学等のコースがあります。特に、文学関係に著名な研究者が多く、また言語学、外国語の教育においてもフランスでは有数の国立大学です。1985 年に日本語学科が設置されており、日本に対する関心も高い大学です。

● プログラム形態

カスタム

● クラス編成
※ レベルテスト

立命館大学生のみ

※日本の他大学学生との混合クラスになる可能性があります。

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

文法を学習しながら会話やリスニング力も高めていきます。フランスでの生活やトゥールーズ近郊のフィールドトリップ等を通じて異文化を体験し学びます。講義・フィールドトリップなどを通して、日本語を学習している現地学生(チューター)とともに行動しますので、現地学生との交流を深める機会が多くあります。フィールドトリップはカルカソンヌ、カブルスピンを予定しています。最終週には、TCF(フランス語学カテスト)を受験します。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Toulouse-trip.pdf>

※前年度 2023 年度のフィールドトリップ行程です。2024 年度も同じ行き先ですが、内容については予告なく変更となる場合があります。

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(フランス語)に関して、既にお持ちの語学カスコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-5. 現地で学ぶ初修語セミナー「トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校」(フランス) 2/2

| | | | |
|---|--|-------------------------------|---|
| ● 担当教員 | 松尾 剛(法学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | シェンゲン協定加盟国出国時+3 ヶ月以上必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:トルコ航空(TK) | | 【乗継経由地】:イスタンブール | |
| 【出発】:関西空港(2025/02/01/土 夜集合予定) | | 【帰着】:関西空港(2025/02/24/月 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | ホームステイ(2-3 名/1 室) ※ 公共交通機関にて通学 | ● 費用に含む 食事条件 | ホストファミリーから提供(平日 2 食・ 週末 3 食)・ 学食ランチチケット(3週間分) |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 47 万円～ ② 56 万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法 などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 10 万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u></p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| 【全学副専攻科目としての単位取得について】 | | | |
| ※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて フランス語コミュニケーションコース履修者のみ 上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の 副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番 N より確認) 必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。 なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。 | | | |

E-6. 現地で学ぶ初修語セミナー「ライプツィヒ大学」(ドイツ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、ドイツ語やドイツ文化に対する理解、ドイツに対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

1409年設立。ライプツィヒ大学は、ドイツで最も古い大学のひとつで、文豪ゲーテや哲学者ニーチェ、音楽家ワーグナーなど数多くの歴史上の人物を輩出してきた大学として有名です。文化と商業で発展してきた都市に位置します。

● プログラム
形態

オープン

● クラス編成
※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
※レベルテストは渡航前にオンライン実施予定

● コースの特徴(学び・エクサカーションなどについて)

ライプツィヒ大学付属語学教育機関 interDaF の提供するプログラムを受講します。文法を学習しながら会話やリスニング力を高めていきます。

フィールドトリップはベルリン、オプショントリップ(別費用)では、ドレスデン訪問を予定しています。

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(ドイツ語)に関して、既にお持ちの語学カスコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-6. 現地で学ぶ初修語セミナー「ライプツィヒ大学」(ドイツ) 2/2

| | | | |
|--|---|-------------------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 木本 伸(経営学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | シェンゲン協定加盟国出国時+3ヵ月以上必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:トルコ航空(TK) | | 【乗継経由地】:イスタンブール | |
| 【出発】:関西空港(2025/02/22/土 夜集合予定) | | 【帰着】:関西空港(2025/03/22/土 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | 学生寮またはフラットシェア(2-3名/1室) ※公共交通機関にて通学 | ● 費用に含む 食事条件 | 食事なし |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 56万円～ ② 59万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 10万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u></p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| 【全学副専攻科目としての単位取得について】 | | | |
| ※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて <u>ドイツ語コミュニケーションコース履修者のみ</u> 上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番 N より確認)必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。 なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。 | | | |

E-7. 現地で学ぶ初修語セミナー「アルカラ大学」(スペイン) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、スペイン語やスペイン文化に対する理解、スペインに対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

アルカラ大学の起源は 13 世紀末まで遡り、スペイン最古の大学の一つです。1977 年にアルカラ大学として再編・統合があり、現在に至ります。また、1998 年に同大学と歴史地区は、ユネスコの世界文化遺産に登録されました。学生数は約 26,000 人、教員数は約 1,750 人です。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
※レベルテストは登校初日に実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

スペイン アルカラ・デ・エナレスにあるアルカラ大学でスペイン語やスペイン文化を学びます。

会話・文法・作文の授業を並行して受講します。ホームステイでの生活を通じて、異文化を体験し学びます。学習した内容をホームステイ先で使ってみましょう。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/Alcalingua-schedule.pdf>

※2024 年度コーススケジュール 現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(スペイン語)に関して、既にお持ちの語学カスコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-7. 現地で学ぶ初修語セミナー「アルカラ大学」(スペイン) 2/2

| | | | |
|--|---|-------------------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 平井 素子(経営学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | シェンゲン協定加盟国出国時+3ヵ月以上必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:エミレーツ航空(EK) | | 【乗継経由地】:ドバイ | |
| 【出発】:関西空港(2025/02/01/土 夜集合予定) | | 【帰着】:関西空港(2025/03/02/日 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | ホームステイ(1-2名/1室) ※公共交通機関にて通学 | ● 費用を含む 食事条件 | ホームステイ先で3食提供 |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 49万円～ ② 51万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 10万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u></p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| 【全学副専攻科目としての単位取得について】 | | | |
| ※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて <u>スペイン語コミュニケーションコース履修者のみ</u> 上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番 N より確認)必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。 なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。 | | | |

E-8. 現地で学ぶ初修語セミナー「モンテレイ工科大学」(メキシコ) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、スペイン語やメキシコ文化に対する理解、メキシコに対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

モンテレイ工科大学はメキシコ国内に 31 のキャンパスを有する総合大学であり、メキシコ最優良大学の一つ。研修先のグアダハラハラスキャンパスは、メキシコの第二の都市、ハリスコ州の州都グアダハラに位置します。

● プログラム 形態

カスタム

● クラス編成 ※ レベルテスト

立命館大学生のみ

※レベルテストは渡航前にオンライン実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

会話・文法・作文の授業を受講します。ホームステイでの生活や現地学生との交流、フィールドトリップなどを通じて、異文化を体験して学びます。学習した内容をホームステイや旅先で使ってみましょう。また、留学生が自国の文化を紹介するイベントが予定され、本学も Japan ブースを出展する予定です。イベントの準備を進めることでスペイン語の学習になるとともに他国の留学生と交流を深めるよい機会になることでしょう。

Cultural workshop はメキシコ音楽・クッキングを予定しています。またフィールドトリップは、テキーラ、グアナフアト、プエルト・ジャバルタ、メキシコシティ訪問を予定しています。

【コース検討の参考になる資料】

モンテレイ工科大学担当者とのセッション(オンライン): 10月1日(火)12:15~13:15

<Zoom URL ※予約不要> <https://us02web.zoom.us/j/88650288708?pwd=LpjTwmHgOLOlbSRXXj2ujfp3Haf8j.1>

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(スペイン語)に関して、既にお持ちの語学カスコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

E-8. 現地で学ぶ初修語セミナー「モンテレイ工科大学」(メキシコ) 2/2

| | | | |
|--|---|-------------------------------|--------------------------|
| ● 担当教員 | 安保 寛尚(法学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 帰国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:アエロメヒコ航空(AM) | | 【乗継経由地】:メキシコシティ | |
| 【出発】:成田空港(2025/02/10/月 朝集合予定) | | 【帰着】:成田空港(2025/03/11/火 朝解散予定) | |
| <p>※ 本コースは、利用航空会社の団体予約規定により、大阪～成田までの区間が別料金となる為、各地実家から参加する学生の利便性を鑑みて、成田空港集合・解散としています。</p> <p>※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。</p> <p>※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。</p> | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | ホームステイ(2-3名/1家庭) ※モンテレイ工科大学学生またはスタッフがホストファミリーとなります。 ※公共交通機関にて通学 | ● 費用に含む 食事条件 | ホームステイ先で提供される食事 (朝・夕) |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 58万円～ ② 60万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、</p> <p>② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。</p> <p>※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。</p> <p>※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。</p> <p>また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 10万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u></p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| 【全学副専攻科目としての単位取得について】 | | | |
| <p>※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて <u>スペイン語コミュニケーションコース履修者のみ</u></p> <p>上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番 N より確認)</p> <p>必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。</p> <p>なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。</p> <p>※ 成田空港集合・解散の為、各出発地から成田空港まで往復の移動費用が別途必要になります。</p> | | | |

D-9. 海外スタディ ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」(アメリカ) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(海外スタディ)

海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けており、あらかじめ設定したテーマに基づき、日米関係・日米比較に関する Active learning 型の講義を受講します。出発前の事前研修、現地でのプログラム参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、各プログラムのテーマについての理解を深めます。また、受入れ先大学・機関での講義に加え、フィールドトリップ等の体験学習的要素も含んだ内容になっています。

● 協定校・都市紹介

ラトガーズ大学は、アメリカ東海岸・ニュージャージー州の名門州立大学であり、NY 市内から1時間のところに位置しています。植民地時代に設立された大学の一つで、米国でも有数の古い歴史を持つ大学です。キャンパスはニューブランズウィック(New Brunswick)校の他に、ニューアーク校(Newark)とカムデン校(Camden)があります。ニューブランズウィック校のそばには公園やラリタン川があり、自然の穏やかさが漂っています。一方で、街には学生も多く、都市部にも近いため、活気ある賑やかな環境です。

● プログラム
形態

ミックス

● クラス編成

立命生のみ、または他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり

● コースの特徴(学び・エクササイズなどについて)

これまで政治、経済、社会、文化などの様々な分野からその年の中心テーマが選ばれてきました。過去のテーマは、環境、社会運動、リーダーシップ、歴史的記憶等で、受講生をグループ分けし共同学習を行いました。今回のテーマは、前年度と同じく、「アジア太平洋-多様性、戦争、平和」です。現地学生とのバディシステムがあり、各種交流行事も活発に開催されます。またラトガーズ大学側でも、本プログラムに対応するゼミが開講されており、同ゼミのゼミ生と、本プログラムの参加者で日米合同ゼミを構成します。また、ラトガーズ大学のその他の正規授業を聴講する機会もあります。
 【聴講コースの一例(2023 年度実績) ※年度によって選択できるコースは異なります】
 Samurai Tradition in Literature & Film, Gender and Social Change in Korea, Asian American Literatures in English, Korean Language Classes, Japanese Language Classes など。

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ 申込にあたっての語学要件はありませんが、現地での英語による講義を受講し理解するためには、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。 英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。

TOEFL ITP®テスト 480 点(iBT®テスト 54 点)以上 / TOEIC®L&R テスト 530 点以上

D-9. 海外スタディ ラトガーズ大学「多様な視点から見るアジア太平洋の国際関係」(アメリカ) 2/2

| | | | |
|--|---|-------------------------------|------------------|
| ● 担当教員 | 中達 啓示(国際関係学部) | ● 引率 | 教員・旅行社共に、同行しません。 |
| ● パスポート (日本国籍) | 出国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 電子渡航認証(代行申請あり) ※ ESTA | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ※ 電子登録認証 ESTA の、代行申請の手続については、合格者ガイダンスにて案内します。 | | | |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:全日空(NH) | | 【乗継経由地】:羽田空港 | |
| 【出発】:伊丹空港(2025/2/04/火 早朝集合予定) | | 【帰着】:伊丹空港(2025/03/05/水 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | 大学内の宿泊施設(2-3名/1室) | ● 費用を含む 食事条件 | なし |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 53万円～ ② 66万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| <p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。</p> <p>上記、参加費用は、奨学金 10万円 差引後の参加者実質負担金額です。</p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p> | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国籍参加者の電子登録認証「ESTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。 ・ 本プログラムは、事前・事後に担当教員による研修が実施されます。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。 <p>※日時、キャンパス、教室は決定後、manaba+Rでお知らせします。</p> | | | |

E-10. 海外スタディ マレーシア工科大学 「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」(マレーシア) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(海外スタディ)

海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けており、あらかじめ設定したプログラムのテーマに基づいて学習する海外研修プログラムです。本コースは、「アジアの経済・環境」をテーマに、講義・フィールドワークを組み合わせたプログラム構成となっています。出発前の事前研修、現地でのプログラムへの参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、コーステーマについての理解を深めます。また、受入先大学・機関での講義に加え、フィールドトリップ等の体験学習的要素も含んだ内容になっています。

● 協定校・都市紹介

研究開発が盛んなマレーシアで最も古い国立工科大学です。アジアトップの名門校として知られています。学生数は約33000人。メインキャンパスはジョホールバル郊外のスクダイにあります。工学、情報技術、建築、都市計画、経営学など多くの分野で、技術革新とイノベーションを生み出しています。日本語教育にも熱心で、日本語が話せる学生も多いです。

マレーシアジョホール州ジョホールバルは、クアラルンプールに続いて2番目に大きい都市で、シンガポールとの国境沿いに位置しています。中心部はレストランやモールが立ち並び都会的ですが、郊外は自然豊かで穏やかに過ごすことができます。多民族国家のため、多彩な文化が融合しており、異国情緒あふれる建築物やグルメを楽しむことができます。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

マレーシアとアジア諸国における持続可能な開発の様々な取り組みに焦点を当て、講義とフィールドワークを交えて、持続可能な開発と文化多様性について学びます。マレーシアの歴史、文化、経済、自然環境への理解を深めるとともに、情報収集能力、プレゼンテーション能力を高めます。講義やフィールドワーク、自由時間も現地学生(バディ)と一緒に行動するため、現地学生と交流を深める機会が多くあります。

フィールドワークでは、ジョホールバル市内、新行政区、マレー文化村、果樹園などを訪問し、実践的な取り組みについて学び、現地学生がガイドしながらグループプロジェクトを行います。漁村での宿泊体験では、BBQ カルチャーナイトで異文化交流をします。プログラム最終日には、バディとシンガポール観光に出かけます。

【コース検討の参考になる資料】

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/UTM-brochure-1.pdf>

※プログラムのパンフレットです。内容は予告なく変更となる場合があります。

<https://www.ritsumei.ac.jp/students/studyabroad/db/24spring/guideline/UTM-brochure-2.pdf>

※2024 年度コーススケジュール 現時点での予定です。内容は予告なく変更となる場合があります。

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ 申込にあたっての語学要件はありませんが、現地での英語による講義を受講し理解するためには、目安として記載レベル以上の語学要件が必要になります。 英語力が十分でない方は、参加までに英語力を伸ばすように努めてください。

TOEFL ITP®テスト 480 点 (iBT®テスト 54 点) 以上 / TOEIC®L&R テスト 530 点以上

E-10. 海外スタディ マレーシア工科大学「マレーシアで学ぶアジアの環境と開発」(マレーシア) 2/2

| | | | |
|--|--|-------------------------------|-----------|
| ● 担当教員 | 島田 幸司(経済学部) | ● 引率 | 教員の一部同行あり |
| ● パスポート (日本国籍) | 入国時+6ヶ月の残存有効期間が必要。未使用査証欄連続2頁以上必要です。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。 | | |
| ● 取得必要なビザ (日本国籍) | 不要 | ● 参加条件と なる予防接種 | 不要 |
| ● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。 | | | |
| 【航空会社】:シンガポール航空(SQ) | | 【乗継経由地】:直行便(シンガポール発着) | |
| 【出発】:関西空港(2025/02/22/土 朝集合予定) | | 【帰着】:関西空港(2025/03/08/土 夜解散予定) | |
| ※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。 | | | |
| ● 滞在形態 ※ 通学方法 | 大学内のアパートメント | ● 費用に含む 食事条件 | なし |
| ● プログラム参加費用 ※以下は本要項作成時点で予測される、費用範囲です。あくまで参考としてご確認ください。 | | | |
| ① 29万円～ ② 32万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。 | | | |
| ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。 | | | |
| 原則、参加者全員に立命館大学から支給される海外留学チャレンジ奨学金が支給されます。 | | | |
| 上記、参加費用は、奨学金 6万円 <u>差引後の参加者実質負担金額です。</u> | | | |
| ※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。 | | | |
| ● 本コースの費用・その他に関わる特記事項 | | | |
| ・ 本プログラムは、事前・事後に担当教員による研修が実施されます。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。 | | | |
| 【事前研修】 合格者ガイダンスと同日実施予定 | | | |
| 【事後研修】 現地での最終プレゼンテーション | | | |